

2016年度 Pacific Rim プロジェクト（第11回） ジャパンステージ受講者募集

1. プロジェクトの目的と概要

2006年度から2015年度まで10年間にわたり米国アートセンター・カレッジ・オブ・デザインとのプロジェクト「Pacific Rim」を実施してきました。そこに生じたのはデザインをグローバルに展開する活動でした。2015年度後期には、アートセンター・カレッジ・オブ・デザインにて「So-Cal Sanctuary：南カリフォルニアの安らぎの場」をテーマに、山、砂漠、海といった各所を訪問し、新しいリラクゼーションを創造するモノや空間、インターフェイスなどをデザインしました。

11回目となる本プロジェクトは、2016年度後期に、本学八王子キャンパスで実施します。「Future Craft 2」をテーマに、タイへのフィールドトリップを通し、美的文化と伝統を体現する工芸に焦点を当てます。廃棄されるバナナやパームヤシなどの繊維をどのように再利用するかを考え、アジアが抱える問題をデザイン・芸術の力で解決していきます。

2. プロジェクトの期間及び開講日

本プロジェクトは、2016年9月から12月中旬までの全14週間で実施します。10月下旬の「中間発表」、12月初旬の「最終発表」を節目として行います。

プロジェクト開始直後の9月2日～4日に山中湖でのワークショップ、および9月4日～19日までの2週間、タイ・チェンマイへのフィールドリサーチトリップを予定しています。

3. 参加学生（予定）

多摩美術大学から学部生および院生10名、アートセンターから学部生および院生10名

つきましては、本プロジェクトを受講する学生を下記の通り公募します。

記

募集人数：10名

出願資格：次の項目に該当する者

- 美術学部2・3・4年生で、絵画・彫刻・工芸・グラフィックデザイン・生産デザイン・環境デザイン・情報デザインの各学科に所属する学生
- および

大学院美術研究科博士前期（修士）課程1・2年生で、絵画・彫刻・工芸・デザイン（コミュニケーションデザイン領域を除く）の各専攻に所属する学生

- 2015年度までの単位修得状況および成績が良好な者（学部生は出願時に、40単位以上を取得している者）
- 山中湖でのワークショップおよびタイへのフィールドトリップにかかる費用（10万円程度を予定）を負担できる者

※タイ国内の滞在費・交通費・一部食費は協力機構のサポートを予定しています。

9月4日から約2週間、タイ・チェンマイを中心に現地のアーティストとともに工房を巡ります。

- 英語でのコミュニケーションに積極的な者

- ・ 所属学科の承認を得られる者（フィールドリサーチ旅行等の授業欠席を含む）
- ・ プロジェクト開始前ミーティング、終了後の報告書作成完了までメンバーとして積極的に参加協力できる者

単位について：プロジェクトの評価をもって、本学が適当と認めた科目について、本学における授業科目の履修により修得した単位とみなします。原則として、所属学科の進級必要要件科目に限ります。
（事前に関カリキュラム、授業時間数を勘案し、確認します。）
※受講希望者は、プロジェクトを受講できない場合を考えて履修登録を行ってください。

評価方法：プロジェクト中の活動状況、中間発表、最終発表の内容等、アートセンターおよび本学の教員の評価をもとに総合して評価します。

出願期間：2016年5月6日（金）～5月10日（火）午後4時30分【時間厳守！】※日曜日は除く

出願手続：以下の1～8の書類を作成し、出願期間中に本部棟2階 教務部 国際交流室まで提出してください。1、4、5、6の様式は本学ホームページ国際交流のサイトからダウンロードできます。

1. 申込書（写真貼付）
2. 志望理由書（和文 A4 サイズ 1 枚、1200 字程度、様式自由 ※学籍番号・氏名を明記すること）
3. 成績証明書（和文）
4. 保証人同意書
5. 所属学科同意書
6. 認定対象科目表（所属研究室の学科長、教務主任もしくは大学院教務委員が記入すること）
7. パスポートのコピー（パスポート保持者のみ）
8. 作品資料（以下の条件で作成すること）
 - ・ A4 用紙 1 枚
 - ・ 面接時に持参するポートフォリオや作品のうち、特に説明したい作品 1 点のカラー画像を 2～4 枚 ※画像が A4 用紙の半分以上を占めること。
 - ・ 作品のタイトル、作品の説明文（和文で 5 行程度）、学籍番号、学科・専攻、学年、氏名を記載すること。

* 受講が決定した人のみ、後日、健康診断書を提出していただきます。（大学発行のもので可）

選考内容・日程：

選考日：~~5月18日（水）~~ **5月20日（金）** ※時間・場所については、出願期間後にお伝えします。

選考方法：デザインおよび英語の教員による面接

持参物：ポートフォリオまたは作品

- ・ ポートフォリオは A3 サイズもしくは A4 サイズのバインダー等に綴ること。
- ・ 各作品について、簡単な説明を書き記すこと（日本語・英語併記）。
- ・ 映像作品の場合は、2分以内に編集し、選考面接時に自分のノート PC を持参して発表すること。
- ・ 面接時間の都合上、映像を全て発表できない可能性があるため、発表方法は工夫すること。

結果発表：~~5月20日（金）~~ **5月23日（月）** ※Email または電話で連絡します。

以上

【提出・問い合わせ先】

本部棟 2 階 国際交流室

TEL: 042-679-5605

E-mail: intl-ex@tamabi.ac.jp

保証人同意書

2016 年 月 日

多摩美術大学学長 殿

私は、私が保証人となっている

美術学部 _____ 学科 _____ 専攻・コース _____ 年生

美術研究科 _____ 専攻 _____ 領域 _____ 年生

氏名 _____ の 2016 年度 Pacific Rim ジャパンステージ参加に同意し、

参加に係る一切の事柄について責任を負います。

保証人 住 所 :

電話番号 :

氏 名 :



所属学科同意書

2016 年 月 日

多摩美術大学学長 殿

美術学部 _____ 学科 _____ 専攻・コース _____ 年生

美術研究科 _____ 専攻 _____ 領域 _____ 年生

氏名 _____ (学籍番号 _____) の

国際協働教育 Pacific Rim アメリカステージ参加応募に同意します。

所 属

役 職

学科長／教務主任 (美術学部の場合)

学科長／教務委員 (美術研究科博士前期課程の場合)

氏 名

印

(応募学生が博士前期課程 1 年生の場合は以下も記入)

担当指導教員氏名

印

